

二年（ ）組（ ）番（ ）

—

考え方)にふれて推薦文を書こう。

33番・紀友則、

66番・前大僧正行尊、

房、
96番・入道前太政大臣

○ 欄外の「」に歌番号を書く。

○次の項目にそつて、三百四十以上四百

○一行目に題名「」を書く。題名は

歌の魅力を表すものを考える。

○二行目に二年○組○番、名前を書く。

○三行目から本文に入る。本文は常体また

は敬体にそろえる。

○ 次のように三段落の構成とする。

① —
○
○
は △
△
な 歌
で
あ
る。
「
と
い
う
よ
う

に、

る。

② 表現の工夫や歌人の心情、当時の貴族

の生活などにふれて、和歌の内容を説

① 明する
口の次
の巻
刀
つ
在
壽一
ら
里
日
々
ど、

③ その和歌の鬼力や推薦する理由など自分の感想を述べる。

【番】